

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日:

事業所名: 放課後等デイサービス こぼんはうすさくら新潟女池教室

対象人数(保護者)29人 回答者数 27人 回収 93.1%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	24	3			明るくて広くてとてもキレイだと思います。年齢が上がってくるとスペースが足りなくなってくるかもしれないなと思いました。冬になると外で遊べなくなってくるのもあり。	・ジョイントマットやビニールテープ等で、静と動のスペースを区切り、活動場所を確保しています。 ・夏場は敷地内の戸外のスペースで水遊びをしたり、長期休み等の利用が長い日は、近隣の公園や創造センターの体育館等での活動を取り入れました。 ・時間ごとに環境設定を工夫したり、その日利用されるお子様のご様子に合わせ活動を工夫して参ります。
	②	職員の配置数は適切であると思いますか。	22	3		2		・お子様の状況や活動内容に応じた人員配置で対応して参ります。
	③	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	23	2		2		・室内には、スケジュールや支援に入る職員の顔写真を掲示し、お子様が視覚情報を確認できるようにしています。 ・トイレや手洗い場には、お子様の身長に合わせ踏み台を設置しています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	27					・毎日支援前には備品等の破損など、危険リスクが無いかを確認し、利用後には清掃をしています。 ・遊具の消毒は適宜行い、感染予防に努めます。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	⑤ 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等にに応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	27					
	⑥ 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	26	1				・支援プログラムはホームページに掲載されておりますので、ご確認頂き、ご質問があれば、いつでもお問い合わせください。 ・イベント、学習会、懇談会なども概ねの年間計画をご提示できるように致します。
	⑦ 子どものことを十分に理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	27					
	⑧ 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	24	2			1	・放課後等デイサービスガイドラインに基づき、お子様のニーズに合わせた内容を設定し、日々の支援に繋げています。
	⑨ 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	26				1	・療育のご様子はご一報いただければ、見学は可能です。支援計画内の支援に関しましては、いつでもお問い合わせください。
	⑩ 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	25	1			1	・お子様の様子や支援のニーズに沿って、職員間で情報共有を行いながら、活動プログラムを計画しています。
	⑪ 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	2	9	3	13	特に必要性を感じない。 他校の子どもたちとの交流で、「〇〇小学校では、今〇〇が流行っているんだって～！」など楽しい話をきくことがあります。	・近隣の公園や活動館で、地域の子も達と挨拶を交わしたり、鬼ごっこ等の遊びを共有する場面がありました。 ・地域のお祭りやイベントにも参加できる機会を作ります。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
保護者への説明等	⑫ 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	26			1		・ご契約の際に説明させて頂いておりますが、ご質問等があれば、HUGの連絡機能やお電話でいつでもお問合せください。	
	⑬ 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	27						
	⑭ 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	14	5	1	7	あれば参加してみたい。親子で参加するイベントでは、他のご家族との話しの共有ができたりするので、嬉しいです。	・保護者の方にペアレントトレーニングの内容に関してニーズの聞き取りを行い、次年度からご要望をもとにプログラム実施や、ご家族が参加できる専門職による研修会等を企画いたします。	
	⑮ 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	25	1			1		・HUGシステムを活用し、療育中のお子様のご様子を共有しています。 ・ご家庭でのご様子をお話ししていただきやすいよう、こまめにお声がけする様にして参ります。
	⑯ 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	23				4		・6か月ごとの個別支援計画の面談で直接お話しさせて頂いたり、HUGの連絡機能でやり取りさせて頂くことができました。必要に応じて随時面談の機会を設けることができますので、HUGの連絡機能やお電話でご相談ください。
	⑰ 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	27						
	⑱ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	13	3	1	10	都合が合わず参加できていないが、機会があれば参加してみたい。参加したくなる楽しそうなイベントを開催していました。父母の会や保護者会等は、実施はないようだが、兄弟や家族も参加できるイベントは参加している。父母の会や保護者会等は実施がないようだが、兄弟と家族も参加できるイベントは参加している。	・保護者の方もご参加いただけるイベントは実施できませんでしたが、父母の会や保護者会等の機会を創出できませんでした。次年度に向け、保護者の方のお仕事やご家庭の状況を考慮しつつ、懇談会や保護者の方同士の交流の場が設けられるように計画、実行して参ります。	
	⑲ こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	25	1			1		・個別支援計画の面談時に、一層丁寧な説明して参ります。 ・職員間で連携し対応して参ります。
	⑳ こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	26	1				『HUG』が便利で使い易いです。	・直接のやり取り以外にも、HUGの連絡機能や、イベント情報は活動記録等にて情報を公開しています。
	㉑ 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	26	1				『HUG』で見えています。普段の活動やイベントの様子(写真)が見れるものが少しあると嬉しいです。	・個人情報を守りながら、ブログやInstagram等で活動の様子を引き続きお伝えします。HUGの活動記録は全家庭一斉に送信できる機能ですので、災害時の連絡場所、状況等お伝え出来るようになっております。
㉒ 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	27							

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	㉓	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	24	2	1			・契約時相談室内にあるマニュアルはいつでも閲覧可能です。また、ヒヤリ・ハットを出し合い、環境設定、室内の安全性を未然に防ぐようにしております。感染症実務研修、避難訓練、不審者対応訓練など年間計画でおこなっております。
	㉔	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	19	1	1	6		・非常災害時に向けた訓練の年間計画を立て、2か月に一回、さまざまな状況を想定した、避難訓練を実施しています。 ・訓練の様子はインスタグラムやブログでご確認いただけます。
	㉕	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思えますか。	25	1		1		・療育や送迎業務に関して、マニュアルや安全計画を作成し、各職員が療育の安全を十分に確保したうえで業務にあたっています。 ・事業所の安全計画を所内に設置、掲示します。
	㉖	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思えますか。	24	1		2		・怪我等が発生した場合、速やかに保護者の方に電話、もしくは送迎時に詳細をお伝えいたします。
満足度	㉗	こどもは安心感をもって通所していますか。	26	1				・こぼんはうさくらが、お子様にとって安心して過ごせる第三の居場所となるよう、信頼関係を構築して参ります。
	㉘	こどもは通所を楽しみにしていますか。	25	1		1		・「できた」の成功体験を積み重ねながら、来所の意欲や通所の安心感を高めたいけるよう、活動を計画します。
	㉙	事業所の支援に満足していますか。	27				中学生、高校生になっても引き続き利用できるように、どうか預かり年齢の見直しをお願いいたします。 いつも大変お世話になっております。 これからも引き続きよろしく願いいたします。	・中学生以降の支援プログラムの実施に関しては、引き続き上層と検討して参ります。 ・今後もお子様と保護者の皆様が安心してご利用いただけるよう、支援を行って参ります。

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4		・広いスペースが確保されている。
	2	職員の配置数は適切であるか	4		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4		・玄関に椅子を設置している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4		・シフト制であり全員揃う機会が少ないが、週案やイベント後のMTで、残忍で情報共有をしている。 ・毎日必ず計画確認、振り返りを行い、可視化して共有している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	2	・新潟中央教室ではしていたので、今年度から女池教室でも行う。 ・初回のため、今後行う。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2	・現状未実施。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4		・外部講師の研修会にも参加した。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4		・専門分野は専門職がアセスメントをしている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4		・利用できる、できそうなものがあれば導入していきたい。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4		・同じものが続かないよう、幅広く活動をしている。 ・立案について、行う前に確認を必ず行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4		・同じものが続かないよう、幅広く活動をしている。 ・さまざまな専門分野の角度から、立案している。 ・一週間の予定を共有する中で、活動に幅を持たせられるよう努めている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4		・子どもの利用状況に合わせ、支援の内容を設定している。 ・ミニプログラムの実施。 ・短い時間で行えること、時間をかけて取り組むことを把握し、丁寧な準備を行なっている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4		
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4		
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4		<ul style="list-style-type: none"> 週案を活用し、振り返りをメモしている。 専門的支援実施記録の作成。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	4		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4		
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4		<ul style="list-style-type: none"> 下校時間の確認は基本的に保護者と行っている。 必要に応じて下校のお迎え時に確認している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4		<ul style="list-style-type: none"> 現在医療ケアは行っていないが、対象となるケースが生じた場合は、適切に体制を整える。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4		<ul style="list-style-type: none"> 一部実施している。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	3	<ul style="list-style-type: none"> 現在小学生のみを対象としたサービス提供を行っているが、中高生も対象となった場合、適切に情報共有を行う。 例がない。 現在いない為、行っていない。その際は丁寧にやっていく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4		<ul style="list-style-type: none"> 研修にはもう少し積極的に、意欲的に参加していけたらよい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	3	<ul style="list-style-type: none"> 公園などで利用が重なることがあれば、挨拶をしたり、場面的に一緒に遊ぶことがある。 公園でそのような場合がある場合もあるが、ほとんどない。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	3	<ul style="list-style-type: none"> 2回程申し込んだが、空きが無く参加できなかった。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4		<ul style="list-style-type: none"> HUGの連絡機能や、個別支援計画の面談時に行っている。 連絡帳だけではなく、送迎時にもコミュニケーションを取っている。 連絡帳を活用したり、送迎時に必ず伝えている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		4	<ul style="list-style-type: none"> ペアトレは行っていないが、個別療育や保護者参加イベントを計画し、支援を知る機会に繋げている。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4		・保護者同士の交流の機会はなかったため、今後アンケートを取り、計画していく。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			・HUGの活動記録や、インスタ、ブログ等のSNSを活用している。
	35	個人情報に十分注意しているか	4			・鍵のかかる書庫で、個人ファイルを保管している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			・適切に相談支援員と連携している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	2		・招待することはできていなかった。今後検討していく。 ・夏祭りの時に、近くを通った人に声を掛ける程度。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4			・面談時に、マニュアルがどこにあるかと、内容について伝えている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			・年間計画に盛り込み、2か月に1回実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			

(i) 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

(ii) 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。